

かぞ 市議会だより

発行日／令和5年9月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第58号◎



◎注目記事



**妊娠期から出産・子育てまでの
伴走型相談支援・経済的支援を
継続して実施するための補正予算を可決**



市議会モニターとの意見交換会を開催

市議会モニターとの意見交換会



第2回定例会のあらまし…… P 2～3

常任委員会の審議内容…… P 6

市政に対する一般質問…… P 8～13

議員活動紹介・公開研修講座… P 16

議案に対する質疑…… P 4～5

議案の審議結果…… P 7

議会活動等…… P 14～15

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索



一般会計補正予算等可決

第2回 定例会の あらまし

令和5年第2回定例会は、6月15日から6月30日までの16日間の会期で開催しました。

今期定例会では、令和5年度一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案10件を審査し、7件を原案可決、3件の人事案件に同意しました。

なお、審議結果については、7ページをご覧ください。

主な議案の一部を紹介
します。

令和5年度一般会計 補正予算(第3号)

・新型コロナウイルスワク チン接種事業

(1億3018万4千円)

新型コロナウイルスワクチンの春接種及び秋接種をスムーズに接種できる体制を整備するための経費です。

・出産・子育て応援事業

(3420万6千円)

伴走型相談支援及び出産・子育て応援交付金の支給を継続的に実施するための経費です。



・民間放課後児童健全育 成事業(127万3千円)

民間放課後児童クラブ「にしき学童」の改築に対する補助上限額の見直しに伴い、補助金を増額するための経費です。

・民間保育所等施設整備 助成事業

(239万7千円)

民間保育所「不動岡保育園」の改築に対する補助上限額の見直しに伴い、補助金を増額するための経費です。



・担い手育成支援事業

(300万円)

新たに農業経営の改善に取り組む農業者を支援するための経費です。

・新規就農者育成事業

(1500万円)

新たに農業経営を開始または継承する農業者を支援するための経費です。

・学校教育管理事業

(328万6千円)

教職員の業務負担軽減のため、職員数が少なく勤務時間が長い傾向にある小学校5校にスクール・サポート・スタッフを配置するための経費です。

・幹線用排水路改修事業

(3675万5千円)

・枝線用排水路改修事業

(8815万円)

緊急を要する用排水路の改修に要する経費です。

・道路維持管理事業

(8495万円)

・幹線道路新設改良事業

(2000万円)

緊急を要する道路の整

備等に要する経費です。

・生活道路新設改良事業

(3280万円)

道路拡幅に向けた用地取得等に要する経費です。

・生活道路側溝事業

(650万円)

側溝の整備に要する経費です。

・橋りよう維持改良事業

(1000万円)

橋りようの点検及び鋼橋の塗膜検査に要する経費です。

・公園整備事業

(2323万2千円)

田ヶ谷サン・スポーツランド内の野球場隣接トイレの改修工事を行うための経費です。



・図書館管理運営事業

(782万1千円)

童謡のふる里おとおね図書館児童室の故障した空調設備の更新工事を行うための経費です。



条 例

◇加須市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定める新型コロナウイルス感染症の位置付けが変更されたことに伴い、職員に支給する感染症防疫手当の特例を廃止するものです。

◇加須市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、個人の市民税に係る給与所得者の扶養親族等申告書の記載事項の簡素化、森林環境税の賦課徴収、特定小型原動機付自転車の車両区分の創設等を行うとともに、規定の整備をするものです。

◇こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

「こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」等の施行による子ども・子育て支援法等の一部改正に伴い、関係条例について規定の整備をするものです。



工事請負契約の締結

◇加須市立元和小学校校舎増築工事

・請負金額
10億7800万円
・請負業者
小川・鳥海特定建設工事共同企業体



人事案件

〔加須市固定資産評価員の選任について〕

細田 周作氏 (新任)
(中樋遣川)

〔加須市教育委員会委員の任命について〕

猪股 富美子氏 (再任)
(騎西)
片山 上総氏 (新任)
(麦倉)

永年勤続議員表彰

加須市長から、永年にわたり地方自治の発展と市政の振興に貢献した功績により、2名の議員が表彰されました。

【加須市自治功労表彰】



野中 芳子議員



齋藤 理史議員

第2回定例会 会期日程

- 6.15(木) 本会議
- 6.20(火) 本会議 (議案質疑)
- 6.21(水) 本会議 (一般質問)
- 6.22(木) 本会議 (一般質問)
- 6.23(金) 本会議 (一般質問)
- 6.26(月) 本会議 (一般質問)
- 6.27(火) 常任委員会
- 6.30(金) 本会議



私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案と 疑質

令和5年度一般会計 補正予算(第3号)

・**出産・子育て応援事業**
議員 令和4年度に妊娠・
出産された遡及対象者へ
の出産・子育て応援交付
金の交付状況についてお
伺いします。

こども局長 令和5年6月
19日現在、出産応援交付
金は、対象者947人、
申請件数836件、申請
率88・3%、そのうち交付
件数753件、申請者に対
しての交付率は90・1%、
子育て応援交付金は、対
象者576人、申請件数
508件、申請率88・2%、
そのうち交付件数471
件、申請者に対しての交
付率は92・7%です。

や広報紙に掲載し、さまざま
な方法により周知に努
めます。

議員 令和6年度以降の
本事業についての考えを
お伺いします。

こども局長 令和5年6月
13日に国から公表された
方針において、出産・子育
て応援交付金については、
制度化に向けて検討する
ことを含め、伴走型相談
支援とともに着実に実施
すると明記されています。
市としては、国の動向を
注視しながら正確な情報
を得るとともに、事業の
推進・周知に努め、一人
一人に寄り添ったきめ細
かな、切れ目のない子育
て支援を継続していきま
す。

・**新規就農者育成事業**
議員 補助金で購入した
機械等の追跡についてお
伺いします。

経済部長 国の実施要綱
において、購入した機械・
施設等の耐用年数に相当

する期間に準じた処分設
定期間を交付対象者に設
定させた上で、管理運営
日誌、利用簿等を適宜作
成していただき、市への
就農状況報告提出時に適
正な管理運営等が実施さ
れているか、市が確認す
ることになっていきます。な
お、虚偽の申請をしたこ
とが判明した場合は、助
成金を全額返還させるな
どの措置を講じることと
なります。

・**学校教育管理事業**
議員 スクール・サポー
ト・スタッフが配置され
る5校以外は十分な職員
が配置されているのかお
伺いします。

学校教育部長 各小・中
学校に配置される教職員
の数は、学級数に応じ、
国の基準によって定めら
れており、令和5年6月
現在、定数で、未配置と
なっている学校はありま
せん。配置される5校は、
学級数が少なく、さらに

令和4年度の年間の時間
外在校等の時間が長時間
の学校から選定しました。
今後、今年度の成果を見
ながら、各校に配置され
ている教職員の数が十分
であるか見極めてまいり
ます。

議員 配置される5校以
外にスクール・サポート・
スタッフを市費で配置す
る考えはあるのかお伺い
します。

学校教育部長 令和5年
度は、5校以外に市費で
配置する予定はありません。
今後は、配置する5
校の成果を見極めながら、
県の配置事業費補助金制
度が継続されるようであ
れば引き続き申請すると
ともに、配置の必要性が
なくなるよう働き方改革
を一層進めてまいります。

※配置される5校：
樋遣川小学校、志多見小学校、
花崎北小学校、加須南小学校
及び豊野小学校

・初期・2次・3次救急医療支援事業

議員 補助金の算定基準をお伺いします。

健康医療部長 当補助金は、2次救急を担う医療機関に交付するもので、

本市を含む東部北地区の6市2町において、圏内の重症な救急患者に対し、

夜間及び休日の昼間に輪番制で救急搬送患者の受け入れを行う、埼玉県東部

北地区病院群輪番制病院事業の実施に要する運営

費として補助金を交付するものです。補助金の額は、成人または小児を対象とした夜間または休日

日中の輪番実施1回当たり8万円を乗じて得た額を補助金額としています。

・公園整備事業

議員 田ヶ谷サン・スポーツランド内トイレの改修

工事の開始予定及び完成予定をお伺いします。

議員 田ヶ谷サン・スポーツランド内トイレの改修

工事の開始予定及び完成予定をお伺いします。

城西総合支所長 議決後、工事の設計・積算を行い

直ちに契約手続きに入り、令和5年9月に工事を開始し、令和6年3月開催

予定の全国高等学校女子硬式野球選抜大会の前に

完成する予定です。

議員 田ヶ谷サン・スポーツランド野球場改修基本

計画による今後の改修計画をお伺いします。

生涯学習部長 原則、既存の設備を生かし、令和

6年度以降に設計・工事を実施するものとしています。

ダッグアウトの改修、選手控室の増築、管

理棟各室への空調設備の設置や雨漏りの解消、管

理棟上段の観覧席を改修します。スコアボードは

老朽部分を全面的に塗装するほか、手動式の得点板

を液晶化に更新し、バックスクリーンは既存設備を

全面塗装して、グラウンドはブルペンを含む内野の

土の表層を入れ替える計画です。

・住民税非課税世帯等に対する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給

付金給付事業

議員 当初の給付世帯の見込み数と給付世帯数、

返還金が生じた理由をどのように分析しているのかお伺いします。

福祉部長 税情報や住民基本台帳から抽出した住

民税非課税世帯9775世帯を支給見込み世帯とし、対象世帯と確認が取

れた8817世帯に給付金を給付しました。国から示された交付決定額

9475世帯分の給付金4億9725万円及び事務費2250万円に對する実績は、8817世帯分

の給付金4億4085万円及び事務費1678万円1千円となりましたので、

残額の合計3961万9千円を不用額として返還

します。

工事請負契約の締結について

議員 元和小学校の校舎増築工事による教育環境整備の内容についてお伺いします。

生涯学習部長 普通教室

7室のほか、ホール、男

女別トイレ、バリアフリー

トイイレ、昇降口、倉庫を整備します。

こども局長 校内の3カ

所に分かれた保育室を増

築する校舎棟の1階部分

に集約し、学童保育室の

整備基準を順守した定員

40名で、冷暖房完備の保

育室を4室、体調を崩した

児童のための静養スペース

を設けた指導員が事務

作業をするための事務室、

その他、学童専用の倉庫、

男女別トイレ、バリアフ

リートイレ等を、学童専用施設として整備します。

シェイクアウト訓練を実施



6月15日(木)、市内全域でシェイクアウトと呼ばれる安全確保行動の訓練が行われ、本会議においても実施しました。

常任委員会の審議内容

総務常任委員会は、6月27日、付託された一般会計補正予算（第3号）の1議案について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は次のとおりです。

総務常任委員会 1議案 可決		
委員長 中島正和 副委員長 森本寿子 委員 大内清心 金子正則 佐伯由恵 原田 昇 内田 芳子 野中 高橋 一夫		
<p>《一般会計補正予算(第3号)》 ・民間放課後児童健全育成事業</p> <p>問 にしき学童における改築工事期間中の対応は。</p> <p>答 同じ敷地内に新しく建て替えるため、既存の施設で対応できます。</p>		
<p>・初期・2次・3次救急医療支援事業</p> <p>問 埼玉県東部北地区病院群輪番制病院事業の幹事市の期間は。</p> <p>答 令和5年度及び6年度の2年間です。</p>	<p>・新規就農者育成事業</p> <p>問 新規就農者への補助金交付の周知方法は。</p> <p>答 市が就農計画を認定する時に、併せて当補助金制度の案内を行って内をを行っています。</p>	
<p>・学校教育管理事業</p> <p>問 スクール・サポートスタッフの確保に向けた対策は。</p> <p>答 該当校の校長先生と連携を図りながら、人材確保に努めていきます。</p>		

加須市議会かぞ版スーパーシティ構想検討委員会

埼玉県済生会加須病院を核とした新たなまちづくりとして、市が進めている「病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくり構想」に対し、市議会において執行部との情報の共有を図るとともに、構想に対する調査研究を行うため、任意の委員会として、加須市議会かぞ版スーパーシティ構想検討委員会を改めて設置しました。

委員長 関口孝夫
委員 内田 昇
 池田年美
 佐伯由恵

副委員長 齋藤理史
 宮崎智司
 竹内政雄



令和5年第2回定例会 議案の審議結果

●全議員（議長を除く）が賛成した議案

	議案番号	議案名
市長提出議案	59	令和5年度加須市一般会計補正予算（第3号）
	60	加須市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
	61	加須市税条例の一部を改正する条例
	62	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
	63	市道路線の認定について（道路利用状況によるもの） ※市道5168号線
	64	市道路線の廃止について（道路利用状況によるもの） ※市道1238号線ほか2路線
	65	加須市固定資産評価員の選任について
	66	工事請負契約の締結について
	67	加須市教育委員会委員の任命について
68	加須市教育委員会委員の任命について	

ここが聞きたい!

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今期定例会では、20人の議員が一般質問を行いました。質問の中から主なものの要旨を質問者順に9～13ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

森本 寿子議員 (公明党)

- 支え合いの中で、生き生きと暮らせるために
- 乳幼児保育の充実について
- 読書に親しむ機会の充実について
- 多様性を考慮した中学生の制服の選択制について

大内 清心議員 (公明党)

- さらなる利活用促進で魅力ある加須未来館へ
- 投票率アップにつながる誰もが投票しやすい環境づくりについて
- 小・中学校体育館へのエアコン設置について
- 「書かない窓口」行かない窓口」の導入について

宮崎 智司議員 (新政会)

- 加須駅周辺の新たなまちづくり構想の実現に向けて
- 地域の課題について

栗原 智之議員 (新政会)

- 加須市医療診断センター閉鎖後のデータ取り扱いについて
- 済生会加須病院の画像検査状況について
- 救急搬送の状況について
- 加須市医療診断センターの跡地利用について

池田 年美議員 (公明党)

- ケアリーダー(社会的養護経験者)への支援について
- ハクビシン等の害獣・害鳥駆除について

関口 孝夫議員 (令和会)

- FMわたらせとの連携について
- コミュニティバスの運行見直しについて

原田 悟議員 (令和会)

- 病院を核とした新たなまちづくりについて
- 中学校の部活動の地域移行について
- 第2次加須市スポーツ・レクリエーション推進計画について
- 浮野の里について

赤坂 和洋議員 (令和会)

- 加須市立幼稚園再編計画(案)に対するパブリックコメントと今後の進め方について
- 「歩行者優先」に対応する横断歩道について
- 「道路に置かれた段差解消スロープ」についてのお願いの周知及び対応について

内田 昇議員 (令和会)

- 加須市の文化財の保管並びに管理について
- 桜等の木の害虫駆除について
- 加須地域及び騎西地域の市街地活性化について

山本 仁美議員 (令和会)

- 旧県立騎西高校の現状と今後の課題について
- 水害時の市民の避難について
- 不登校児童生徒の個別対応や地域別の居場所や取組について

新井 好一議員 (令和会)

- 教職員の働き方改革について
- 保育所、幼稚園小・中学校における教員不足について
- 大学生や専門学校生の支援について

山下 雄希議員 (新政会)

- かそのイトコ見つけ隊について
- 公共施設のWi-Fi設備について
- 自動運転バスの導入について
- 利根川新橋実現に向けて

高橋 一夫議員 (新政会)

- 幸手鷲宮加須線の進捗状況について
- 農業経営の現状と今後の課題について

野中 芳子議員 (りっけん)

- 加須市立幼稚園再編計画(案)について
- 差別のないまちを目指して
- 「うどんのまち加須」をアピールし集客を充実

中條 恵子議員 (公明党)

- 幼児教育の充実のために
- 快適な市民生活のための環境整備について
- 学校教育におけるNIE推進について

宮代 翔太議員 (はじめの歩)

- 給食費の無償化について
- 子育て世代の人口が増えた件について
- 待機児童問題について
- 災害時の安心安全について

松本 幸子議員 (日本共産党)

- 介護保険制度について
- 特別障がい者手当等の拡充について
- 加須駅南口公衆トイレの設置について

金子 正則議員 (新政会)

- 久喜騎西バイパスについて
- 加須市立幼稚園再編計画(案)について
- 田んぼ運動会について

及川 和子議員 (日本共産党)

- 誰ひとり取り残さない広域避難対策について
- 自治会加入の促進で助け合いの地域づくり

佐伯 由恵議員 (日本共産党)

- マイナンバーカードと健康保険証一体化をめぐる問題について
- コロナ対策5類後の対応について
- 加須市立幼稚園再編計画(案)の問題と子育て支援について
- 納税緩和措置の徹底について

「◎」の質問の詳細を9ページから13ページに掲載しています

支え合いの中で生き生きと暮らせるために

森本 寿子 議員

森本 高齢者や障がいのある方に対するごみ出し支援、移動スーパールの市民からの要望への対応、埼玉県思いやり駐車場制度への市の対応、自転車乗車用ヘルメット購入費補助など支え合いの中で生き生きと暮らせるための考えをお伺いします。

福祉部長 高齢者や障がい者への生活支援の一つとして、介護保険や障害福祉サービスを利用したごみ出し支援があります。また、移動スーパ―は、買い物弱者支援として、今後も地域の意向を伺い、その充実に努めます。さらに、思いやり駐車場制度は、県と連携し、支障なくスタートできるように準備を進めてまいります。

環境安全部長 ヘルメット着用の周知啓発に努め、今後の自転車事故等の状況により補助制度を検討します。

市長 元気な高齢者を増やすさまざまな事業や地域で支え合う「地域包括ケアシステム」をさらに推進し、誰もがお互いを尊重して、安心して暮らせるまちを目指してまいります。

「書かない窓口」「行かない窓口」の導入についての考えは

大内 清心 議員

大内 政府は「書かない窓口」の導入に必要な費用の財源として交付金の活用を促し、さらに自宅で行政手続ができる「行かない窓口」の検討を進める方針です。本市でも、市民サービスの向上、職員の負担軽減にもつながる、書かない窓口、行かない窓口を導入していただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

市長 市では令和4年度に策定した加須市DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進計画の中で「書かない・行かない・待たない」の3ない窓口を整備していくとされています。ICTの活用やデジタル化への対応は必要不可欠です。例えば、今年の10月から電子申請した際の手数料を窓口で支払うことがないように、キャッシュレス化します。これも行かない窓口の一つです。まずは、皆さまがデジタル化を感じられる身近なところから進めてまいります。

放課後児童健全育成室(学童)の環境改善に向けた考えは

宮崎 智司 議員

宮崎 幼稚園の保育室を利用している学童は、礼羽小学校、三保小学校及び不動岡小学校です。机、椅子が園児用であるため高学年の児童に適していないこと、さらに、幼稚園のトイレは男女別でないため、高学年の児童は先生用を使用するなど子どもたちの成長に合っていない環境もあります。学童の環境改善に向けた考えをお伺いします。

こども局長 本市が考える望ましい学童の配置は、小学校の校舎内または敷地内にあることです。幼稚園を利用している礼羽、三保及び不動岡の3カ所及び子どもふれあいの家を活用している水深第二の学童についても、小学校に余裕教室等があり、大規模改造工事等を行う場合は、併せて学童の整備を検討していきます。今後、も保護者や児童、学童の指導員、小学校や幼稚園の職員と協働で取り組んでまいります。

加須市医療診断センター閉鎖後のデータの取り扱いは

栗原 智之 議員

栗原 加須市医療診断センター閉鎖後、これまで当センターで行われた検査結果がどのように保管されているのかお伺いします。

健康医療部長 カルテは市が管理する文書庫に、画像データは市役所本庁舎3階のサーバー室に医療用画像管理伝送システムを移設し管理しております。

栗原 当センター運用時には医療機関や患者等からの要求により、検査結果のレポートや画像を提供していました。現在、データが必要とする場合の提供方法、及び令和5年4月1日からの提供実績についてお伺いします。

健康医療部長 データの提供は、個人情報保護に関する法律の規定に基づき、請求人の画像データをサーバー室の医療用画像管理伝送システムからCD-Rにコピーし、提供してまいります。実績は5月31日までの期間で1件の申請がありました。

害獣の駆除費用に対する 助成金の考えは

池田 いけだ としみ
年美 議員

池田 アライグマやハクビシンが急激に増加し、農作物や生活環境等に被害が発生しています。市内の状況をお伺いします。

環境安全部長 令和4年度のアライグマの捕獲数は268頭でした。把握できていない被害も発生していると考え、市では令和2年6月から捕獲業務を専門業者に委託しています。なお、委託業者が捕獲器を屋外に設置し、駆除する際は費用の負担はございません。

池田 個人が駆除業者に依頼した場合、料金が20万円ほどかかった例もあり、年金暮らしの高齢者にはとても払える額ではないとの声がありました。害獣の駆除費用の一部を補助する制度を創設していただきたいと思います。考えをお伺いします。

市長 まずは業者委託を含めて捕獲従事者を増やし、害獣の駆除活動を促進したいと考えています。現在、駆除費用の助成は考えていませんが、今後の状況により検討してまいります。

浮野の里の保全と今後の 活用は

関口 せきぐち たかお
孝夫 議員

関口 浮野の里の今後の活用と保全についてお伺いします。

環境安全部長 活用として、ノウルシやハナシヨウブの開花状況を市ホームページで周知し、市内外から多くの方に訪れていただいています。また、市内小学生とその保護者を対象とした自然観察会を開催しています。保全については、有識者の協力を得て水温や気温、水質調査、トキソウの観察・増殖に取り組んでいます。また、保全・活用には「浮野の里・葦の会」のご協力が不可欠です。で、引き続きできる限りの支援を行ってまいります。

関口 新たに買い上げた駐車場用地の整備と活用についてお伺いします。

環境安全部長 イベント開催時に臨時駐車場として借用していた土地を、令和元年度に公有地化しました。今後もさらなる活用について検討してまいります。

市民を混乱させない情報 発信を

原田 はらだ さるる
悟 議員

原田 令和5年5月16日付けで市から、「道路に置かれた段差解消スロープについてのお願い」という情報発信がありました。法令遵守は当然として、市民が混乱しないような情報発信が大切だと考えますが、情報発信の手順等についてお伺いします。

市長 今回の情報発信は、担当課が交通安全の確保、道路冠水の防止のために、梅雨になる前に市民への注意喚起が必要であると考へ、適正な内部手続きにより、情報発信をしたものです。しかしながら、市内に多数ある段差解消スロープの撤去についてであり、発信した当時の内容には、なぜ今なのか等の記載もなかったことから、多くの方に唐突感を与えたこととは否めないと思っております。行政は、お願いする理由を丁寧に説明する必要があると思います。今後はこれらの点にも十分に配慮し、情報発信をしてまいります。

加須地域及び騎西地域の 市街地活性化を

赤坂 あかさか かずひろ
和洋 議員

赤坂 これから始まるかぞ版スーパースティ構想に絡めた既存の市街地活性化に対する考え及び将来のビジョンについてお伺いします。

市長 かぞ版スーパースティ構想では、加須駅を中心とした半径800メートルの区域をまちなかにぎわい創出ゾーンとして位置付けております。これは、加須駅南の新たなまちづくりの取組による効果を波及させ、加須駅を中心とした既存市街地の活性化やにぎわいの創出を目指すものです。活性化とは、老若男女、人が集うまち、人を呼び込むまち、そこで元気に暮らせるまちなることだと思っています。さらに、かぞ版スーパースティを起爆剤として、加須駅周辺の既存の中心市街地だけではなく、その効果を市全域に波及させ、市全体の活性化を図っていききたいと考えております。

旧県立騎西高校跡地活用の今後の取組は

内田 昇議員

内田 騎西地域には文化会館や老人センターなど放置されたままの施設が目につきます。そこで旧県立騎西高校の跡地利用の今後の市としての取組や方針について伺います。

市長 当該施設は県の施設であります。双葉町の避難所としての役割を終えた後の活用方法については、市からの要望を受ける形で県が未利用施設の活用に関する調整会議を設置し、当時の加須市長も委員の一員となり、検討した結果、今のSFAフットボールセンターとなったものです。当該施設には未利用の部分もあり、騎西市街地や玉敷神社にも近いいため、活性化拠点となり得る大きな可能性も秘めていると思います。地域及び市民ニーズも踏まえ、再度、県が検討する場合には、所有者である県に対し、未利用部分の有効活用についての相談、要望をしまいにしたいと思います。

大学生や専門学校生への支援は

山本 仁美議員

山本 高校生までの子育て支援策が進められていることはとても良いことだと思います。そこですさらに、金銭的負担が大きい大学生や専門学校生に対しても支援が必要だと思いますが、考えをお伺いします。

学校教育部長 現在、本市の生徒や学生が活用できる身近な奨学金制度は、本市が運営する高校生を対象とした河野博士育英奨学制度及び公益財団法人渡辺育英会が運営する大学生や専門学校生を対象とした渡辺育英会奨学制度で、どちらも返還を求めない給付型です。渡辺育英会による奨学制度は昭和53年、旧騎西町において県内在住の大学生、専門学校生を対象に始まり、合併後、本市が引き継ぎました。大学生や専門学校生の支援については、引き続き渡辺育英会にご協力いただきながら継続していきたいと考えております。

人口動向を踏まえた今後のまちづくりの課題は

新井 好一議員

新井 地域間の人口格差が多いことは政策的な課題であると思いますが、考えをお伺いします。

市長 人口が増える地区・地域が偏っており、その結果各地区にある小学校の児童数にも大きな差が生じている状況です。

そうした中で、高齢化対策、少子化対策、子育て支援策、教育環境の整備、近年増えている外国人への対応は課題の一つです。また、一つの自立した都市として、バランスの良い土地利用・機能配置というハード面のまちづくりも重要な課題だと思っています。さらに、「かぞ版スーパースイティ」をどのように実現し、その波及効果をいかに市全域にもたらししていくかも重要です。目の前にある課題を一つ一つ解決していく課題解決型のまちづくり、未来に向け、わくわくするような未来創造型のまちづくりを並行して進めてまいります。

自動運転バス導入の考えは

山下 雄希議員

山下 茨城県境町では自動運転バスを導入しています。本市でも自動運転バスが導入できれば、交通弱者を減らすこと、話題性、市のさらなるブランド力の向上、経済効果が考えられますが、考えをお伺いします。

市長 自動運転バスの導入には、まだ解決しなければならぬ課題も多くありますが、近い将来一般化され、さまざまな効果が期待できるものだと思います。かぞ版スーパースイティ構想及び加須市DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画において、自動運転技術等の新たな移動サービスの実証や導入を位置付けています。令和4年度には、自動運転バスの運行実績がある埼玉工業大学に担当職員が出向いて調査研究も始めています。本市のPR、活性化にも寄与するものだと思いますので、検討を進めてまいります。

農業経営の現状と今後の課題は

高橋 一夫 議員

高橋 持続可能な農業の実現には、収益の安定・向上や作業コスト削減への取組が必要です。今後の農業所得を上げるための農業施策についての考えをお伺いします。
経済部長 本市の基幹産業である農業を振興する施策といたしましては、令和3年3月に策定した第2次加須市農業振興ビジョンに定めております。「未来につながる「農」の力」「加須元気農業」の実現」に向け、良好な生産基盤の確保と農地の有効活用、「稼ぐ」農業の確立、多様な担い手の育成、市民や他産業と協働する「かぞ農業」の実現を基本方針としていきます。これらの方針に基づき、国や県、JAとも連携を図りながら、多様な農業の発展を推進することで、未来につながる農の力を持つ「加須元気農業」を実現し、農業がなりわいとして成り立つよう、農業所得の向上に努めてまいりたいと考えております。

水深幼稚園に通わせて

野中 芳子 議員

野中 令和7年度に花崎北幼稚園と水深幼稚園を統合するとう加須市立幼稚園再編計画（案）が示されました。募集要領には、現在の水深地区の3歳児が花崎北幼稚園に通園し、4歳児から水深幼稚園に転園するとありましたが、計画案では、継続して花崎北幼稚園に通園となります。募集要領と違う計画案となったことについて見解をお伺いします。
教育長 入園した園で卒園できる3年間の幼児教育の継続性を実現し、教育の質を向上したいと考えたものでした。
野中 水深幼稚園の保護者は継続を願っています。募集要領と違ったことは市民との信頼関係が崩れる事態だと思いますが、見解をお伺いします。
市長 募集要領と計画案を整合させる形で見直しをしてまいりたいと考えております。

幼児教育の充実のために

中條 恵子 議員

中條 本市の幼児教育、中でも公立幼稚園教育は市の大きな魅力です。人口が減少する中、選ばれた自治体として今後も発展していかなければなりません。地域及び保護者の皆さまと共に進む幼児教育についての考えをお伺いします。
市長 本市の市立幼稚園は他市に誇れる大切な財産です。学校教育の始まりである幼児教育の場所であるということに加えて、その立地を生かした小学校と学びの連続性があり、幼稚園応援団や保護者、地域との連携による地域密着型教育も進められています。他市にはない本市の特徴である、魅力ある幼稚園を少子化の流れの中でどのように未来に継承していくか、そしてこれまで以上に多くの子育て世帯から選ばれる自治体となるように、少子化への対応と併せて、検討していきたいと考えております。

待機児童ゼロの定義は

宮代 翔太 議員

宮代 本市は平成22年から現在まで待機児童ゼロですが、算出方法をお伺いします。
こども局長 国の調査要領に基づき算出しています。令和5年4月の申込数は2057人で、入所が決まった方が1998人です。残りの59人は、育休延長が可能な方3人、特定の保育所を希望する方37人、求職活動を行っていない方19人で、これらは待機児童数から除く取り扱いのため、待機児童数はゼロでございます。
宮代 数字のみゼロでは意味がないと思いますが、困っている人はいないという認識か、また、待機児童の定義を改めることについての考えをお伺いします。
こども局長 一人一人の状況を伺い、入所の受け付け、その後のフォロー等も行っているため、ゼロという認識でございます。また、算出方法は国の調査要領に基づき行い、対応については、これまで同様継続してまいります。

水深幼稚園に関する要望書に対する考えは

金子 かねこ 正則 議員

金子 水深区長会から、水深幼稚園に関する要望書を市長へ提出しました。内容については大きく三つ、一つ目は水深幼稚園の存続、二つ目は存続がどうしても困難であると判断した場合、水深幼稚園の休園時期の先送り、三つ目は市立幼稚園再編計画の保護者への丁寧な説明及び周知です。当要望書に対する考えをお伺いします。

市長 水深地区の区長会を代表する正副会長から要望書を頂いたことは、非常に重く受け止めており、考えや意見を伺った上で検討すると申し上げました。今回の要望三点に加え、説明会やパブリックコメント、市長へのメール等でいただいている関係の皆さまからのさまざまな意見も踏まえながら検討してまいります。引き続き、保護者の皆さまへ丁寧な説明と周知を行ってまいります。

特別養護老人ホームの待機者解消に向けて

松本 まつもと 幸子 議員

松本 私は8年間の訪問介護ヘルパーとしての経験を、本市の介護保険制度の充実のために生かしていきたいと思えます。市内には特別養護老人ホームの入所待機者が184人いますが、市内8施設では46床の空き床があるとお伺いしました。待機者を解消するため、空き床の情報を通知し、ケアマネージャーや高齢者相談センターと連携し、きめ細かな情報提供を求めますが、取組をお伺いします。

福祉部長 入所待機者に対して、年2回空き状況を個別通知によりお知らせしているほか、市のホームページからも情報提供を行っております。

松本 騎西地域に新しい特別養護老人ホーム100床の建設計画がありますが、工事の進捗状況及び開設時期をお伺いします。
福祉部長 当初の予定から遅れておりましたが、令和5年4月に着工し、現在、令和5年度内の開設に向けて努力していると伺っております。

自治会加入の促進で助け合いの地域づくりを

及川 おいかわ 和子 議員

及川 水害時には北川辺地域にとどまることはできずに、広域に避難することになります。自治会に加入している人が半分にも満たない北川辺地域は、このままでは犠牲者が出てしまうという大きな不安を抱えています。自治会の問題についてのアンケートの結果と分析による、その後の取組についてお伺いします。

北川辺総合支所長 アンケート調査結果を踏まえ、区長会で今後の北川辺地域の自治会の在り方を示す「自治会運営指針」高齢化に対応した安心で負担にならない自治会へ」を策定しました。今後においても、共助の中心である自治会の再生、本指針に示す高齢化等に対応した安心で負担にならない自治会を目指し、区長や自治会長の皆さまをはじめとする自治会関係者と引き続き連携し、必要な対策を講じて自治会加入を促進してまいります。

マイナンバーカードと健康保険証一体化をめぐる問題についての考えは

佐伯 さえき 由恵 議員

佐伯 マイナンバー制度をめぐるトラブルが全国で連日起こっていますが、政府は2024年秋からマイナカードと健康保険証の一体化を導入する構えです。マイナ保険証をめぐる、市内医療機関や薬局で発生しているトラブルの現状をお伺いします。

健康医療部長 マイナ保険証に別人の情報が誤って登録されていた事例が、診療所1カ所及び薬局1カ所でありました。読み取り機が円滑に動作せず、最終的に従来の保険証を使うこととなった事例は約160件ありました。

佐伯 国にマイナ保険証の見直しを強く求めますが、考えをお伺いします。

市長 相次ぐトラブルによりマイナンバー制度に対して、不安を覚える方もいるのではないかと感じています。国には原因究明、再発防止はもとより、信頼性や安全性を取り戻すため全力で取り組んでほしいと思います。

第5期加須市議会モニターとの意見交換会を開催

7月11日(火)、議場において、第5期加須市議会モニターとの意見交換会を開催し、市議会の運営等に関し、要望や提言などさまざまなご意見をいただきました。

当日は、市議会モニター6名と議会運営委員会委員7名のほか、議長及び傍聴議員の計22名が参加しました。



主な意見等	当日の回答
一般質問の際、市民になじみのない用語が使われると理解できない。誰にでもわかりやすい言葉で質問してほしい。	専門用語を用いた場合は、補足して説明を付け加えるなど、より丁寧に質問するよう心掛けたい。
一般質問において、議員から提案型の質問がほとんどみられなかったのは残念だった。	単に答弁を求めるだけでなく、財源のあり方も含め、議員としての考えも提案しながら議論できるよう努めてまいりたい。
各地域（旧1市3町地域）において、市民と議員が直接意見交換をする場を設けていただきたい。	市議会報告会及び市民との意見交換会を各地域順番に年1回行っており、今年度は10月に騎西地域で開催する予定である。

第6期加須市議会モニターを委嘱



小坂 裕議長から委嘱状を交付

7月27日(木)、騎西文化・学習センター「キャッスルきさい」において、市議会の運営等に関し、要望、提言などをいただくため、公募及び各種団体等から推薦された市民の方に市議会モニターを委嘱しました。

職務内容

- ・会議（非公開で行われるものを除く。）を傍聴し、当該会議の運営に関する意見等を文書（電子メールを含む。）により提出します。
- ・かぞ市議会だより及び市議会ホームページに関する意見等を文書により提出します。
- ・議長が依頼した市議会の運営に関する調査事項に回答します。
- ・市議会議員と1年に1回以上意見交換会を行います。

市民とともに進める市議会改革

市議会講演会

「健康格差社会への挑戦」

7月27日(木)、騎西文化・学習センター「キャッスルきさい」において埼玉県済生会加須病院・病院長の長原 光先生を講師に迎え、「健康格差社会への挑戦」をテーマに講演会を開催しました。



議会の詳細は「会議録」で

一般質問や議案の質疑などの詳細な内容をお知りになりたい方は、市役所(議会事務局)や市立図書館で「会議録」の閲覧ができます。

また、市のホームページからも「会議録」の検索・閲覧ができます。

ぜひご利用ください。



Twitter

@kazoshigikai

市議会の情報をツイートしています。
フォローをお願いします。



埼玉県議会に関する情報番組

「こんにちは県議会です」(テレ玉)

日曜日(不定期)・午前10時～

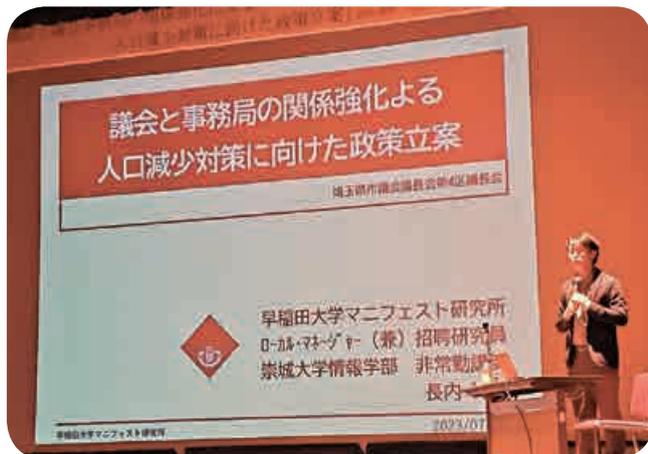
県議会の各定例会の様様や委員会委員長インタビューなど、県議会に関するさまざまな情報をタイムリーに放送します。

すてきな賞品の当たるプレゼントコーナーもあります。

※詳しい放送スケジュールは、埼玉県議会ホームページをご覧ください。



議員活動紹介



— こんな事業に参加しました —

埼玉県市議会議長会 第4区議長会議員研修会

日にち 7月25日(火)

会場 幸手市北公民館

講師 早稲田大学マニフェスト研究所
ローカル・マネージャー 兼 招聘研究員
おさない しんご
長内 紳悟氏

演題 議会と議会事務局の関係強化による
人口減少対策に向けた政策立案

本会議をインターネットで 中継しています

本会議をライブ中継と録画中継で
ご覧になれます。

ぜひ、ご覧ください。



加須市議会 中継 検索



市民とともに進める市議会改革

真に市民のためとなる議会改革を市民の皆さまと
推進するため、市民公開研修講座を開催します。

◇議会報告会・市民との意見交換会

日時 10月27日(金)午前10時～12時

会場 騎西文化・学習センター

「キャッスルきさい」多目的室

対象 市内在住・在勤・在学の方

申込 電話またはメールで議会事務局へ

電話 0480(62)1111(内線411)

メール gikai@city.kazo.lg.jp

編集後記

5月の大型連休明けから
新型コロナウイルスの感染
症法上の位置付けが、季節
性インフルエンザと同じ
「5類」に変わり、社会・
経済活動に大きな影響を及
ぼしてきた対策はほぼ終わ
りを告げました。街に活気
が戻り、人々に笑顔が戻り
つつあります。議会では、
コロナ経験を振り返り、自
治体にとっての課題、議会
にとつての課題を確認し、
次の危機への備えのレベル
アップを目指してまいりま
す。そのためにも、議会報
告会など議会への市民参加
を充実させ、市民の皆さま
と議会とのコミュニケー
ションをとることが重要で
す。これからも、市議会イ
ンターネット中継や市議会
だよりなどを通して、情報
発信を行ってまいります。

(編集委員長 池田年美)

市議会だより編集委員会

委員長 池田年美 副委員長 赤坂和洋

委員 及川和子 高橋一夫 山本仁美

栗原智之 内田 昇

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、市政の方針などを知る良い機会です。
令和5年第3回定例会は、9月1日から行われて
います。

皆さまの傍聴をお待ちしています。

